



名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 900



超私の奉仕

SERVICE Above Self

2005～2006年度

R.I. 会長

カール・ヴァルヘルム

ステンハマール

<本年度クラブ会長方針>

「チャレンジ」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 草野 勝彦 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email office@nagoya-osu.org
 幹事 鬼頭 茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

家族自問 第104回例会

於 名古屋東急ホテル
 2005年12月22日(木)
 会員 69名

出席計算数69名中 59名出席

出席率 90・77%

前々回出席率 95・38%

ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 松本 哲朗

ピアノ演奏 富板 玲子

ゲスト

米山 遼登生

シラトルアンチャイ・グンティダー
 さん(グレイス)

青少年交換学生

クリスティアナ・マツキントッシュさん

照井 葉さんのゲスト

近藤 明美さん

堀田 泰造さん・川畑 博敬さんの
 ゲスト 鈴木 佳美さん

「ご家族 大人40名・小人6名
 事務局2名 合計111名

ニコボックス

家族忘年会楽しみましょう。

草野 勝彦 伊藤 与則 太田 裕

親睦活動委員会の皆様、「ご苦労様です。

湯山 淳二 岩崎 征一 内藤 明

堀田 泰造 木村 光徳 近藤宏一郎

親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。
 でございます。

小澤 幸男 加藤 正樹 新沼 操

吉田 隆彦 鬼頭 茂成 鈴木 洋

柴岡 正将 吉田 明夫 酒井 修

家族忘年会、楽しませていただきます。

岡村 隆徳

家族会おめでとうございます。

岡部 快倫 佐々木 功

この一年間お世話になりました。良い

お年をお迎え下さい。山田 邦彦

家族4人でお世話になります。

大原 敏正

来年は岩崎さんをしのぐぞー

佐藤 彰

来年もよろしく。横井 衛

今年はお世話になりました。ありがとうございました。

藤田 澈

本日は宜しくお願いします。

親睦活動委員会一同

会長挨拶

草野 勝彦

皆様、今晩は。

今晩は、年末には珍しく大雪となり

ました。ホワイトクリスマスと言っ

べきでしょう。

今晩の忘年

会には、会員

の方59名、

ご家族の方

等を含めて

総数111名の

出席をいた

だき、賑やか



に開催できますことを心よりお礼申
 上げます。

今晩は、来年早々からご入会してい

ただく予定の近藤明美さんが、照井さ

んのゲストで「ご出席していただき

います。皆様よろしくお願ひします。

家族の皆様には、口頭からロータリ

ークラブの活動を応援・理解してい

だき、大変感謝しております。

今回は、親睦委員会の前田委員長は

じめ親睦委員の皆様、「ご苦労さまです。

又、「狩人」の招請に当りましては、

照井さんのご努力によることであ

りますので、「ご感謝申し上げます。

皆さん一緒に楽しみましょう。

「青少年交換学生 クリスティアナ・マ

ツキントッシュさん さよならスビ

ーチ

皆様、こんばんは。

今日は私の最後のロータリースピ

ーチです。信じられません。一年間は

とても速いですね。色々な経験がで

きたので、ずっと思い出として残

ると思います。今年、ロータリーの皆

様のおかげで色々なところに行けた

り、日本の文化を習ったりすることが

できました。

去年日本に来ると聞いた時とても

うれしかったです。もちろん不安もあ

りましたが、日本語を勉強していたの

で早く行きたいという気持ちの方が

強かったです。しかし、オーストラリ

アを出発しシンガポールに降りた時



泣きながら

親に電話を

かけて、「帰

りたいと言

いました。無

理と言われ

てちよっと

頭を冷やし

て、名古屋に降りました。その時は全

然平気でした。最初の日から頑張っ

て日本語を習って、日本はとても楽し

なりました。

大須ロータリーには優しくてもお

しろい人ばかりだったのでこのロ

ータリーに来られて良かったです。一

緒に万博に行ったり、大須で花火を見

に行ったりしました。大須ロータリー

の皆様のおかげで淑徳の修学旅行に

も行きました。火山を見たことなかつ

たので、あそ山のめぐだいにいさにおど

きました。とてもすばらしいかっと思

います。

2760地区からもよく旅行に行

きました。オリエンテーションのため

に、3月長野でスキー旅行に行ったり

、8月三重県にたきを見に行ったり、今

月東京と横浜に行ったりしました。ス

キー旅行ははじめてだったのでスノ

ーボードを習ってうれしかったです。

この間のフェウエルパーティーも

ロータリーの皆様のおかげでとても

楽しくてホストファミリーと一緒に

最後のお祝いができて良かったです。

今日もずっと楽しみにしていて、忘年

会に来てうれしいです。それでは、これで、スピーチ終わります。今年はずっとも速くて、楽しかったのでまだ日本にいたいです。また帰りたいくないんです。あとちょっとだけです。最後まで楽しんでみたいです。今年色々な経験をさせていただいて、皆様ありがとうございました。

2005～2006年度 家族忘年会



「今夜は、いい歌いっしょに」

「狩人」と、珠玉の名曲の数々を…

開式の挨拶 前田 隆久

乾杯 副会長 浅井 隆宣

ディナータイム

ショータイム 狩人

ロータリーソング

「手に手つないで」 松本 定道

締め挨拶 岡部 快園

親睦活動委員会委員長

前田 隆久

家族忘年会も無事終わりました。有難うございました。

親睦委員会の行事に、ご協力いただき、ご参加いただき、重ねてお礼申し上げます。

12月22日の家族忘年会も、何十年に一度という大雪の中、100人を越す

方々に参加していただき、盛大に開催する事が出来ました。ただ、みなさんすんなり帰る事が出来たかは、ちょっと心配ですが……。



親睦活動委員長 前田隆久さん挨拶

狩人は、最近TV・CMにも出ていますし、団塊の世代を中心にした熟年ブームの中で、また注目されてきています。彼らのヒット曲を始め、懐かしの歌の数々、楽しんでいただけたでしょうか。会場が少し狭かったり、進行上スムーズに行かなかつたり、至らぬところは多々あったと思いますが、親睦活動委員会全員で、一生懸命おもてなしたつもりでございます。

ともあれ、また、半年残っています。今年も、親睦活動委員会よりしつこくお願いいたします。



ご夫婦での参加が多かった



そっくりの親子で参加



着物が似合います。



狩人のステキな歌声です。



娘と来ました。



ゴルフ部会忘年会
平成17年12月15日(木)

於 東大紅

幹事 照井 葉

12月15日7時より東大紅にてゴルフ部会の忘年会が開かれました。

岡田ゴルフ部会会長の挨拶のあと、草野名誉会長の音頭で乾杯後、出席した26名は中国料理を囲んで話しながら花を咲かせました。特に今年はタイ例会に合わせて開かれたゴルフ部106回例会もあり、びっくりハッピーングの報告や楽しいエピソードの披露もあり大いに盛り上がりました。

次回例会は1月18日猿投カントリークラブで開催されることになり凍ったグリーンをどう攻略するかなどゴルフの話は尽きず、口頃の雑事を忘れて楽しい時間を過ごしました。

青少年交換学生

クリスティーナ・マッキントッシュさん
送別会 平成17年12月20日(火)

於「囲み座」



平成17年12月23日(金)
東海交通遺児を励ます大会において、感謝状をいただきました。



小笠原和俊会長と岡部快圓さん鬼頭幹事

第105回例会

於 名古屋大須RC事務局
2006年12月29日(木)

会員 69名

出席計算数69名中 69名出席

出席率100%

前々回出席率90・77%

みぞか例会

ニコボックス

一年間ありがとうございました。

一月の花 松



この木がなくては、お正月が来ない昔の人は眞剣にそう思っていました。何故なら、春をもちます年神さま、すなわちお正月さまは、マツの木に宿ると信じられていたから。

マツの名は“春を待つ”又は“祭り木”から。

西洋には女神が愛する美少年に疎まれるようになったのを恨んで少年をマツに変えてしまい、後悔の涙に浸っている、神の王ゼウスが哀れんでその木に永遠の命(縁)を与えたという逸話があり、花とは“同情” “あわれみ”はその話から。

今週のインタービューはお休みします。

そのかわりに、まもなく新年を迎える今、おめでたい空間を彩るものたちについて少しのべまわ。

門松 マツは常緑樹であることから、永遠のシンボルとされ、神の宿る

聖なる木として尊ばれてきました。そのマツを門に立てて年神さまを迎えよつとするのが門松。

注連飾(しめかざり) 神社、神棚などの表に張ってあることからわかるように、神のいる神聖な場所であることを示すものです。正月には家ごと神を迎える為、神さまの道しるべとして飾るわけです。

鏡餅 年神さまへのお供え物

縁起物とされる「フ・タイダイ・ウラジロ」などをあしらいます。鏡餅が丸いのは、一説には古くは靈魂をタマとよび、丸い形をしているときえられていたので、それを象つたためとか。

宝船 金銀財宝、幸運をもたらすといわれる七福神を乗せて海の上をめぐら訪れるのだから、新年の招福を祈って飾る縁起飾りです。

1月5日(木)

定款第5条第1節により休会
1月12日(木) 例会のご案内
年男年頭所見

- 田崎 雅二さん・浅井 隆宣さん
- 神田 憲さん・木村 光徳さん
- 佐藤 彰さん

プリンテン委員会

- 川口 小折・黒柳 一男・大原 敏正